

1 各 会 計 合 算

各会計合算財務諸表の概要

1 貸借対照表

(単位:円)

	平成30年度 (平成31年3月31日現在)	平成29年度 (平成30年3月31日現在)	増減額	増減率 (%)
資産の部				
流動資産	31,411,189,280	26,315,385,365	5,095,803,915	19.4
固定資産	4,780,655,948,104	4,771,701,543,582	8,954,404,522	0.2
行政財産	210,737,588,797	214,406,120,798	△3,668,532,001	△1.7
普通財産	20,982,711,344	18,645,334,080	2,337,377,264	12.5
重要物品	402,744,426	442,467,699	△39,723,273	△9.0
インフラ資産	4,496,770,516,717	4,495,100,564,475	1,669,952,242	0.0
リース資産	0	0	0	—
ソフトウェア	167,003,361	196,947,836	△29,944,475	△15.2
建設仮勘定	9,161,911,358	4,219,175,770	4,942,735,588	117.1
ソフトウェア仮勘定	0	0	0	—
投資その他の資産	42,433,472,101	38,690,932,924	3,742,539,177	9.7
資産の部合計	4,812,067,137,384	4,798,016,928,947	14,050,208,437	0.3
負債の部				
流動負債	1,522,554,715	1,490,878,307	31,676,408	2.1
固定負債	28,102,691,467	27,969,635,187	133,056,280	0.5
負債の部合計	29,625,246,182	29,460,513,494	164,732,688	0.6
正味財産の部合計	4,782,441,891,202	4,768,556,415,453	13,885,475,749	0.3

2 行政コスト計算書

(単位:円)

	平成30年度 〔自平成30年4月1日 至平成31年3月31日〕	平成29年度 〔自平成29年4月1日 至平成30年3月31日〕	増減額	増減率 (%)
行政収入	106,673,472,520	107,228,788,586	△555,316,066	△0.5
行政費用	95,093,560,212	104,209,279,010	△9,115,718,798	△8.7
行政収支差額	11,579,912,308	3,019,509,576	8,560,402,732	283.5
金融収入	41,036,338	42,839,689	△1,803,351	△4.2
金融費用	232,507,738	251,352,359	△18,844,621	△7.5
金融収支差額	△191,471,400	△208,512,670	17,041,270	8.2
通常収支差額	11,388,440,908	2,810,996,906	8,577,444,002	305.1
特別収入	9,067,946	9,259,885,189	△9,250,817,243	△99.9
特別費用	205,673,227	1,163,491,192	△957,817,965	△82.3
特別収支差額	△196,605,281	8,096,393,997	△8,292,999,278	△102.4
当期収支差額	11,191,835,627	10,907,390,903	284,444,724	2.6

3 キャッシュ・フロー計算書

(単位:円)

	平成30年度 〔自平成30年4月1日 至平成31年3月31日〕	平成29年度 〔自平成29年4月1日 至平成30年3月31日〕	増減額	増減率 (%)
行政サービス活動収入	106,361,919,451	107,219,124,488	△857,205,037	△0.8
行政サービス活動支出	90,393,322,791	99,753,608,586	△9,360,285,795	△9.4
行政サービス活動収支差額	15,968,596,660	7,465,515,902	8,503,080,758	113.9
社会資本整備等投資活動収入	2,590,714,308	16,400,948,295	△13,810,233,987	△84.2
社会資本整備等投資活動支出	17,786,432,440	23,399,782,012	△5,613,349,572	△24.0
社会資本整備等投資活動収支差額	△15,195,718,132	△6,998,833,717	△8,196,884,415	△117.1
財務活動収入	1,179,000,000	0	1,179,000,000	皆増
財務活動支出	834,919,039	1,061,777,592	△226,858,553	△21.4
財務活動収支差額	344,080,961	△1,061,777,592	1,405,858,553	132.4
収支差額合計	1,116,959,489	△595,095,407	1,712,054,896	287.7
前年度からの繰越金	2,770,292,475	3,365,387,882	△595,095,407	△17.7
形式収支	3,887,251,964	2,770,292,475	1,116,959,489	40.3

貸借対照表(各会計合算)

平成31年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
I 流動資産	31,411,189,280	I 流動負債	1,522,554,715
現金預金	3,887,251,964	還付未済金	55,486,172
収入未済	2,604,015,591	特別区債	579,832,690
税収入未済	964,024,926	短期借入金	0
保険料収入未済	1,130,842,442	リース債務	0
その他収入未済	509,148,223	未払金	0
不納欠損引当金	△382,787,191	賞与引当金	594,963,767
基金積立金	24,098,750,000	その他流動負債	292,272,086
財政調整基金	24,098,750,000	II 固定負債	28,102,691,467
減債基金	0	特別区債	15,140,857,382
短期貸付金	1,203,958,916	長期借入金	0
貸倒引当金	0	リース債務	0
その他流動資産	0	退職給与引当金	10,079,340,941
II 固定資産	4,780,655,948,104	その他固定負債	2,882,493,144
1 行政財産	210,737,588,797		
(1) 有形固定資産	210,514,398,561		
土地	118,595,768,774		
建物	86,561,254,499		
工作物	5,260,042,783		
立木	51,667,249		
浮棧橋等	45,665,256		
(2) 無形固定資産	223,190,236		
2 普通財産	20,982,711,344		
(1) 有形固定資産	20,894,234,344		
土地	13,603,788,138		
建物	7,211,453,788		
工作物	78,992,418		
立木	0		
浮棧橋等	0		
(2) 無形固定資産	88,477,000		
3 重要物品	402,744,426		
4 インフラ資産	4,496,770,516,717		
(1) 有形固定資産	4,496,770,516,717		
土地	4,473,309,511,900		
土地以外	23,461,004,817		
(2) 無形固定資産	0		
5 リース資産	0		
6 ソフトウェア	167,003,361		
7 建設仮勘定	9,161,911,358		
8 ソフトウェア仮勘定	0		
9 投資その他の資産	42,433,472,101		
有価証券及び出資金	1,205,077,392		
有価証券	568,000,000		
出資金・出捐金	637,077,392		
長期貸付金	17,012,916		
貸倒引当金	0		
その他債権	16,427,793		
基金積立金	41,194,954,000		
減債基金	251,800,000		
特定目的基金	40,743,154,000		
定額運用基金	200,000,000		
その他投資等	0		
資産の部合計	4,812,067,137,384	負債の部合計	29,625,246,182
		正味財産の部	
		正味財産	4,782,441,891,202
		(うち正味財産増減額)	13,885,475,749
		正味財産の部合計	4,782,441,891,202
		負債及び正味財産の部合計	4,812,067,137,384

行政コスト計算書(各会計合算)

自 平成30年4月1日 ～ 至 平成31年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額
通常収支の部	
I 行政収支の部	
1 行政収入	106,673,472,520
特別区税	29,524,443,317
地方譲与税	383,772,000
地方特例交付金	89,743,000
特別区財政調整交付金	20,143,155,000
その他交付金	9,462,369,000
保険料	7,865,564,035
国庫支出金	9,457,562,828
都支出金	13,584,244,801
分担金及び負担金	2,916,527,658
使用料及び手数料	7,812,158,569
財産収入	1,078,947,190
諸収入	4,256,187,322
寄附金	98,797,800
繰入金	0
その他行政収入	0
2 行政費用	95,093,560,212
人件費	14,076,767,375
物件費	20,176,625,754
維持補修費	797,860,448
扶助費	13,720,642,012
補助費等	31,037,172,664
投資的経費	8,603,785,348
出資金・出捐金	0
繰出金	0
減価償却費	4,811,970,259
調整減価償却費	0
不納欠損引当金繰入額	382,595,857
貸倒引当金繰入額	0
賞与引当金繰入額	594,963,767
退職給与引当金繰入額	891,176,728
その他行政費用	0
行政収支差額	11,579,912,308
II 金融収支の部	
1 金融収入	41,036,338
受取利息及び配当金	41,036,338
2 金融費用	232,507,738
特別区債利子	113,467,815
特別区債発行費	1,660,105
その他借入金利子等	117,379,818
金融収支差額	△191,471,400
通常収支差額	11,388,440,908
特別収支の部	
1 特別収入	9,067,946
固定資産売却益	2,610,798
その他特別収入	6,457,148
2 特別費用	205,673,227
固定資産売却損	0
固定資産除却損	21,082,449
災害復旧費	0
不納欠損額	177,190,298
貸倒損失	0
その他特別費用	7,400,480
特別収支差額	△196,605,281
当期収支差額	11,191,835,627

キャッシュ・フロー計算書(各会計合算)

自 平成30年4月1日 ～ 至 平成31年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 行政サービス活動		II 社会資本整備等投資活動	
1 行政サービス活動収入	106,361,919,451	1 社会資本整備等投資活動収入	2,590,714,308
税収等	59,590,769,628	国庫支出金等	391,669,210
特別区税	29,511,730,628	国庫支出金	190,289,000
地方譲与税	383,772,000	都支出金	197,295,000
地方特例交付金	89,743,000	分担金及び負担金	0
特別区財政調整交付金	20,143,155,000	繰入金等	4,085,210
その他交付金	9,462,369,000	財産収入	2,610,800
国庫支出金	9,457,562,828	財産売払収入	2,610,800
都支出金	13,584,244,801	基金繰入金	968,392,000
業務収入	23,688,305,856	財政調整基金	0
保険料	7,561,702,076	減債基金	0
分担金及び負担金	2,916,145,408	特定目的基金	968,392,000
使用料及び手数料	7,802,501,915	定額運用基金	0
財産収入	1,078,947,190	貸付金元金収入	1,228,042,298
諸収入	4,230,211,467	その他社会資本整備等投資	0
寄附金	98,797,800	活動収入	0
繰入金	0	2 社会資本整備等投資活動支出	17,786,432,440
金融収入	41,036,338	社会資本整備支出	7,748,010,840
受取利息及び配当金	41,036,338	物件費	78,043,404
2 行政サービス活動支出	90,393,322,791	補助費等	0
行政支出	90,160,815,053	投資的経費	7,669,967,436
人件費	15,805,607,044	基金積立金	8,834,631,000
物件費	20,176,625,754	財政調整基金	4,127,460,000
維持補修費	797,860,448	減債基金	70,700,000
扶助費	13,721,155,492	特定目的基金	4,636,471,000
補助費等	31,055,780,967	定額運用基金	0
投資的経費	8,603,785,348	貸付金・出資金等	1,203,790,600
出資金・出捐金	0	貸付金	1,203,790,600
繰出金	0	繰出金	0
金融支出	232,507,738	出資金・出捐金	0
特別区債利子・発行費	115,127,920	有価証券	0
その他借入金利子等	117,379,818	社会資本整備等投資活動収支差額	△15,195,718,132
特別支出	0	行政活動キャッシュ・フロー収支差額	772,878,528
災害復旧事業支出	0		
行政サービス活動収支差額	15,968,596,660	III 財務活動	
		1 財務活動収入	1,179,000,000
		特別区債	1,179,000,000
		基金運用金借入	0
		繰入金	0
		その他借入金等	0
		2 財務活動支出	834,919,039
		公債費	458,494,030
		基金運用金償還	0
		その他借入金等償還	376,425,009
		財務活動収支差額	344,080,961
		収支差額合計	1,116,959,489
		前年度からの繰越金	2,770,292,475
		形式収支	3,887,251,964

正味財産変動計算書(各会計合算)

自 平成30年4月1日 ～ 至 平成31年3月31日

(単位：円)

	正味財産							合 計
	開始残高相当	国庫支出金	都支出金	負担金及び繰入金等	受贈財産評価額	会計間取引勘定	その他剰余金	
前期末残高	4,755,267,019,859	211,750,000	109,008,200	84,683,789	1,976,562,702	0	10,907,390,903	4,768,556,415,453
当期変動額	0	170,289,000	211,045,000	4,085,210	2,308,220,912	0	11,191,835,627	13,885,475,749
固定資産等の増減	0	170,289,000	211,045,000	4,085,210	2,308,220,912	0	0	2,693,640,122
特別区債等の増減	0	0	0	0	0	0	0	0
その他内部取引による増減	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額(調整後)	0	0	0	0	0	0	11,191,835,627	11,191,835,627
当期末残高	4,755,267,019,859	382,039,000	320,053,200	88,768,999	4,284,783,614	0	22,099,226,530	4,782,441,891,202

有形固定資産及び無形固定資産附属明細書(各会計合算)

(単位：円)

有形固定資産	前期末 取得額合計	当期 増加額	当期 減少額	当期末 取得額合計	当期末 減価却累計額	差引当期末 残高	当期末 償却額
行政財産	290,152,150,236	4,033,899,729	3,912,289,488	290,273,760,477	79,759,361,916	210,514,398,561	4,113,292,708
土地	120,560,936,607	801,736,371	2,766,904,204	118,595,768,774	0	118,595,768,774	0
建物	160,725,947,126	2,291,522,078	995,886,804	162,021,582,400	75,460,327,901	86,561,254,499	3,710,894,986
工作物	8,794,939,885	902,062,649	148,498,480	9,548,504,054	4,288,461,271	5,260,042,783	400,485,630
立木	14,088,618	38,578,631	1,000,000	51,667,249	0	51,667,249	0
浮桟橋等	56,238,000	0	0	56,238,000	10,572,744	45,665,256	1,912,092
普通財産	19,379,440,371	8,982,516,313	6,149,865,480	22,212,091,204	1,317,856,860	20,894,234,344	206,025,709
土地	11,181,620,305	5,325,872,833	2,903,705,000	13,603,788,138	0	13,603,788,138	0
建物	8,096,700,066	3,528,767,000	3,137,640,000	8,487,827,066	1,276,373,278	7,211,453,788	200,279,300
工作物	101,120,000	127,876,480	108,520,480	120,476,000	41,483,582	78,992,418	5,746,409
立木	0	0	0	0	0	0	0
浮桟橋等	0	0	0	0	0	0	0
重要物品	2,023,452,966	116,713,071	202,798,815	1,937,367,222	1,534,622,796	402,744,426	105,495,927
インフラ資産	4,499,671,150,999	2,004,159,682	0	4,501,675,310,681	4,904,793,964	4,496,770,516,717	334,207,440
土地	4,472,750,013,073	559,498,827	0	4,473,309,511,900	0	4,473,309,511,900	0
土地以外	26,921,137,926	1,444,660,855	0	28,365,798,781	4,904,793,964	23,461,004,817	334,207,440
リース資産	0	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	4,219,175,770	10,835,472,959	5,892,737,371	9,161,911,358	0	9,161,911,358	0
無形固定資産							
行政財産	223,190,236	0	0	223,190,236	0	223,190,236	0
普通財産	88,477,000	0	0	88,477,000	0	88,477,000	0
インフラ資産	0	0	0	0	0	0	0
ソフトウェア	264,742,380	23,004,000	0	287,746,380	120,743,019	167,003,361	52,948,475
ソフトウェア仮勘定	0	23,004,000	23,004,000	0	0	0	0
計	4,816,021,779,958	26,018,769,754	16,180,695,154	4,825,859,854,558	87,637,378,555	4,738,222,476,003	4,811,970,259

財務諸表に係る注記

平成29年度 自 平成29年 4 月 1 日 至 平成30年 3 月31日	平成30年度 自 平成30年 4 月 1 日 至 平成31年 3 月31日
<p>1 重要な会計方針</p> <p>(1) 固定資産の減価償却の方法</p> <p>固定資産のうち償却資産については、資産を取得した翌年度から減価償却を開始し、定額法により残存価額 1 円まで減価償却を行っています。耐用年数は、中央区財務諸表作成要領別表 2 で定めています。ただし、ソフトウェアは、定額法により残存価額 0 円まで減価償却を行っています。</p> <p>また、道路舗装等のうち取替資産については、部分的取替に要する支出を費用として処理する方法を採用しています。</p>	<p>1 重要な会計方針</p> <p>(1) 固定資産の減価償却の方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>
<p>(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法</p> <p>区が保有する外郭団体等の株式及び出資金等を取得価額により計上しています。ただし、時価又は実質価額が著しく低下したものがあある場合については、減額した価額により計上しています。</p>	<p>(2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>
<p>(3) 引当金の計上基準</p> <p>ア 不納欠損引当金</p> <p>特別区税、使用料等の収入未済の一部については、時効の完成等によって不納欠損となる可能性があるため、過去 3 年の実績等により不納欠損実績率を算定し、会計年度末の収入未済額に乗じた額を不納欠損引当金として計上しています。</p> <p>また、個々の債権の状況に応じた、よ</p>	<p>(3) 引当金の計上基準</p> <p>ア 不納欠損引当金</p> <p style="text-align: center;">同 左</p>

<p>り合理的な算定方法が存在する場合には、当該方法により引当金を計上しています。</p> <p>イ 貸倒引当金</p> <p>貸付金のうちの一部については、返済免除又は減免となる可能性があるため、過去3か年の実績等により貸倒実績率を算定し、会計年度末の貸付金額に乗じた額を貸倒引当金として計上しています。</p> <p>また、個々の債権の状況に応じた、より合理的な算定方法が存在する場合には、当該方法により引当金を計上しています。</p> <p>ウ 賞与引当金</p> <p>翌会計年度に職員等に支払われる期末手当及び勤勉手当のうち、当会計年度の負担相当額を賞与引当金として計上しています。</p> <p>エ 退職給与引当金</p> <p>当会計年度末に在職する職員等の全てが自己都合により退職するとした場合の退職手当支給総額を退職給与引当金として計上しています。</p>	<p>イ 貸倒引当金</p> <p>同 左</p> <p>ウ 賞与引当金</p> <p>同 左</p> <p>エ 退職給与引当金</p> <p>同 左</p>
<p>(4) その他会計管理者が記載する必要があると認める事項</p> <p>ア 固定資産の計上基準</p> <p>行政財産、普通財産、重要物品、インフラ資産及びソフトウェアの貸借対照表の価額は、取得価額により計上しています。</p> <p>リース資産は、所有権移転ファイナンス・リース取引の契約締結時のリース料総額から利息分を除いた額を計上しています。</p>	<p>(4) その他会計管理者が記載する必要があると認める事項</p> <p>ア 固定資産の計上基準</p> <p>同 左</p>

<p>なお、固定資産（土地、建物及び有価証券等を除く。）は、取得価額100万円（リース資産は300万円）以上の場合に資産として計上しています。</p> <p>イ 各会計合算財務諸表の計上金額の調整</p> <p>各会計合算財務諸表は、会計間の繰入繰出額を相殺控除した金額で表示しています。</p>	<p>イ 各会計合算財務諸表の計上金額の調整</p> <p>各会計合算財務諸表は、会計間の繰入繰出額を相殺して表示しています。</p> <p>また、行政コスト計算書で引当金の繰入と戻入に係る金額が発生した場合は、引当金の繰入額と、その他特別収入の引当金の戻入益に相当する金額とを相殺して表示しています。</p>
<p>2 重要な会計方針の変更</p> <p>なし</p>	<p>2 重要な会計方針の変更</p> <p>なし</p>
<p>3 重要な後発事象</p> <p>(1) 主要な業務の改廃</p> <p>平成30年度から、一般会計では新たに晴海特別出張所（仮称）等複合施設整備事業、認定こども園管理事業及びICT環境の整備事業を新設しました。</p> <p>また、国民健康保険事業会計では、国民健康保険制度改革に伴い科目事業に一部変更が生じています。</p>	<p>3 重要な後発事象</p> <p>なし</p>

4 偶発債務

なし

5 追加情報

(1) 出納整理期間

財務諸表の作成基準日は、平成31年3月31日時点としていますが、同日の翌日から地方自治法第235条の5に定める令和元年5月31日の出納閉鎖までを出納整理期間とし、同期間における収入及び費用並びにこれらに伴う資産及び負債の増減等を反映した後の計数をもって会計年度末日の計数としました。

(2) 債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

(単位：円)

区分	平成30年度末
一般会計	21,419,096,194

(3) 繰越明許費及び事故繰越しに係る将来の支出予定額

(単位：円)

区分	繰越明許費	事故繰越し	合計
一般会計	850,437,000	0	850,437,000

(4) その他会計管理者が記載する必要があると認める事項

ア 引当金明細

【各会計合算】

(単位：円)

区分	平成29年度末 残高	平成30年度 増加額	平成30年度減少額		平成30年度末 残高
			目的使用	その他	
不納欠損引当金	396,523,700	382,595,857	396,332,366	0	382,787,191
貸倒引当金	0	0	0	0	0
賞与引当金	609,792,301	594,963,767	609,792,301	0	594,963,767
退職給与引当金	10,307,179,885	891,176,728	1,119,015,672	0	10,079,340,941

※ 各会計合算行政コスト計算書では、引当金の繰入額と戻入益（その他特別収入）を相殺して表示していますが、会計別行政コスト計算書では、事業別に発生した繰入額と戻入益をそれぞれ積み上げた金額を計上しています。

【一般会計】

(単位：円)

区分	平成29年度末 残高	平成30年度 増加額	平成30年度減少額		平成30年度末 残高
			目的使用	その他	
不納欠損引当金	121,891,214	110,410,707	121,699,880	25,029	110,577,012
賞与引当金	597,237,859	581,931,884	597,237,859	0	581,931,884
退職給与引当金	10,307,179,885	1,063,323,828	1,119,015,672	172,147,100	10,079,340,941

【国民健康保険事業会計】

(単位：円)

区分	平成29年度末 残高	平成30年度 増加額	平成30年度減少額		平成30年度末 残高
			目的使用	その他	
不納欠損引当金	230,106,256	227,402,550	230,106,256	0	227,402,550
賞与引当金	5,407,896	5,711,338	5,407,896	0	5,711,338

【介護保険事業会計】

(単位：円)

区分	平成29年度末 残高	平成30年度 増加額	平成30年度減少額		平成30年度末 残高
			目的使用	その他	
不納欠損引当金	32,267,406	29,941,521	32,267,406	0	29,941,521
賞与引当金	6,190,247	6,094,928	6,190,247	0	6,094,928

【後期高齢者医療会計】

(単位：円)

区分	平成29年度末 残高	平成30年度 増加額	平成30年度減少額		平成30年度末 残高
			目的使用	その他	
不納欠損引当金	12,258,824	14,866,108	12,258,824	0	14,866,108
賞与引当金	956,299	1,225,617	956,299	0	1,225,617

イ 会計間の繰入・繰出

会計間の繰入繰出額は次のとおりです。各会計合算財務諸表では、それぞれ相殺控除した金額で表示しています。

【行政コスト計算書】

(単位：円)

財務諸表	勘定科目 (借方)	金額	勘定科目 (貸方)	金額
行政コスト 計算書	一般会計 行政費用 繰出金	3,447,126,000		
			国民健康保険事業会計 行政収入 繰入金	1,050,000,000
			介護保険事業会計 行政収入 繰入金	1,303,126,000
			後期高齢者医療会計 行政収入 繰入金	1,094,000,000
			一般会計 行政収入 繰入金	40,303,814
	介護保険事業会計 行政費用 繰出金	4,647,000		
	後期高齢者医療会計 行政費用 繰出金	35,656,814		

【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：円)

財務諸表	勘定科目 (支出)	金額	勘定科目 (収入)	金額
キャッシュ ・フロー 計算書	一般会計 行政サービス活動 支出 繰出金	3,447,126,000		
			国民健康保険事業会計 行政サービス活動 収入 繰入金	1,050,000,000
			介護保険事業会計 行政サービス活動 収入 繰入金	1,303,126,000
			後期高齢者医療会計 行政サービス活動 収入 繰入金	1,094,000,000
			一般会計 行政サービス活動 収入 繰入金	40,303,814
	介護保険事業会計 行政サービス活動 支出 繰出金	4,647,000		
	後期高齢者医療会計 行政サービス活動 支出 繰出金	35,656,814		

ウ 歳入歳出外現金の状況

地方自治法第235条の4第2項に規定する歳入歳出外現金は、財務諸表に計上していませんが、平成31年3月31日時点で19億7,213万8,242円となっています。

6 その他

(1) 固定資産の減価償却累計額

有形固定資産及び無形固定資産附属明細書に記載しています。

(2) 有価証券及び出資金並びに貸付金の内訳

(単位：円)

区分	中央区の外郭団体 に対するもの	その他のもの	合計
有価証券及び出資金	1,100,000,000	105,077,392	1,205,077,392
貸付金	7,000,000	1,213,971,832	1,220,971,832

※ 外郭団体とは中央区の財政支出監理団体を指しており、本表には一般財団法人中央区都市整備公社、公益財団法人中央区勤労者サービス公社及び日本橋プラザ株式会社に対する出資金等を計上しています。

(3) 特別区債及び借入金の償還予定額

貸借対照表の流動負債に令和元年度償還予定額を、固定負債に令和2年度以降の償還予定額をそれぞれ記載しています。

(4) 行政コスト計算書の収入科目の内容及び計上基準

勘定科目	内容及び計上基準
行政収入	
特別区税	特別区民税、軽自動車税、特別区たばこ税及び入湯税について収入した額を計上
地方譲与税	自動車重量譲与税及び地方揮発油譲与税について収入した額を計上
地方特例交付金	個人住民税における住宅借入金等特別控除の実施に伴う地方公共団体の減収を補てんするために交付された額を計上
特別区財政調整交付金	特別区財政調整交付金について収入した額を計上

その他交付金	利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金及び交通安全対策特別交付金について収入した額を計上
保険料	国民健康保険事業会計における国民健康保険料、介護保険事業会計における介護保険料及び後期高齢者医療会計における後期高齢者医療保険料について収入した額を計上
国庫支出金	国庫支出金のうち、行政サービス活動に充当された額を計上
都支出金	都支出金のうち、行政サービス活動に充当された額を計上
分担金及び負担金	分担金及び負担金のうち、行政サービス活動に充当された額、国民健康保険事業会計の一部負担金及び介護保険事業会計の支払基金交付金について収入した額を計上
使用料及び手数料	使用料及び手数料について収入した額を計上
財産収入	財産運用収入及び財産売却収入（固定資産を除く。）について収入した額を計上
諸収入	延滞金加算金及び過料、貸付金利子収入、受託事業収入、収益事業収入及び雑入について収入した額を計上
寄附金	寄附金について収入した額を計上
繰入金	他会計からの繰入金のうち、行政サービス活動に充当された額を計上
その他行政収入	上記以外の行政収入を計上
金融収入	
受取利息及び配当金	特別区預金利子、株式配当金等について収入した額を計上
特別収入	
固定資産売却益	固定資産（有価証券及び出資金を除く。）の売却による収入額又は債権額のうち、帳簿価額を上回る額を計上
その他特別収入	災害復旧国庫支出金、有価証券及び出資金売却益、引当金戻入益、過年度損益修正益、償却債権取立益及びその他特別収入について収入した額を計上

※ 行政コスト計算書における「収入した額」とは、平成30年度に収入すべき額（調定した額）をいいます。ただし、平成29年度以前に調定し、収入未済に計上されている場合は除きます。

(5) キャッシュ・フロー計算書の財務活動収入における特別区債の内訳

(単位：円)

名称	金額
福祉債	61,000,000
教育債	1,118,000,000
合計	1,179,000,000

(6) 行政コスト計算書の当期収支差額と、キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との差額の内訳

(単位：円)

行政コスト計算書の当期収支差額	11,191,835,627
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	15,968,596,660
差額	△4,776,761,033

有形固定資産の増減 (A) (内訳)	△4,830,441,910
減価償却費	△4,811,970,259
固定資産売却益	2,610,798
固定資産除却損	△21,082,449
事業活動に係る流動資産・負債の変動 (B) (内訳)	371,742,886
収入未済の増減	386,799,763
還付未済金の増減	△15,056,877
その他非現金取引項目 (C) (内訳)	△317,118,677
不納欠損引当金繰入額	△382,595,857
不納欠損額	△177,190,298
賞与引当金繰入額	△594,963,767
賞与引当金取崩額	609,792,301
退職給与引当金繰入額	△891,176,728
退職給与引当金取崩額	1,119,015,672

その他取引項目 (D)	△943,332
(内訳)	
その他特別収入	6,457,148
その他特別費用	△7,400,480
(A) + (B) + (C) + (D)	△4,776,761,033

(7) 正味財産の変動に重大な影響を及ぼす財産の移管等

(単位：円)

事由	金額
日本橋二丁目地区第一種市街地再開発事業に係る行政財産（工作物等）及びインフラ資産（地下施設等）の受贈による増加	1,650,102,905

(8) その他会計管理者が記載する必要があると認める事項

ア 歳出戻入未済額の計上

貸借対照表の収入未済には、歳出戻入未済の金額を含めています。

(単位：円)

区分	歳出戻入未済額
一般会計	545,176
国民健康保険事業会計	635,966
合計	1,181,142

イ その他債権の内訳

貸借対照表のその他債権には、次の金額を計上しています。

(単位：円)

内容	平成30年度末
一般会計	16,427,793
日本橋三丁目所有地賃借契約に係る差入保証金	4,514,742
晴海三丁目所有地賃借契約に係る差入保証金	11,913,051

ウ その他固定負債の内訳

貸借対照表のその他固定負債には、建物取得に係る長期未払金として次の金額を計上しています。

(単位：円)

名称		平成30年度末
一般会計		2,882,493,144
	人形町区民館	177,606,000
	人形町保育園	326,293,000
	認知症高齢者グループホーム等複合施設(相生の里)	156,815,000
	人形町二丁目地下駐輪場	128,821,000
	京橋プラザ住宅	2,092,958,144

エ 行政費用のうち物件費の内訳

行政コスト計算書の物件費には、次の金額を計上しています。

(単位：円)

勘定科目	一般会計	国民健康保険事業会計
物件費	19,553,125,066	197,971,772
	需用費	14,259,679
	委託料	160,862,217
	使用料及び賃借料	433,977
	備品購入費	0
	その他物件費	22,415,899

勘定科目	介護保険事業会計	後期高齢者医療会計
物件費	337,962,937	87,565,979
	需用費	3,991,035
	委託料	73,325,576
	使用料及び賃借料	122,526

備品購入費	0	0
その他物件費	15,802,430	10,126,842

オ 投資的経費について

行政コスト計算書の投資的経費には、その支出の性質及び金額の僅少性等の理由により、固定資産の取得価額に算入されないものを費用として計上しています。

カ その他特別収入及びその他特別費用の内訳

行政コスト計算書のその他特別収入のうち、時効等債務消滅による還付未済金減額分は5,737,672円です。

また、その他特別費用には、譲与による普通財産（工作物）の減少分を計上しています。

○参考資料（所属別財務諸表）に係る一般財源充当調整等について

一般会計では、企画部財政課の一般財源で一般財源充当調整等の全体調整を集計しているため、同課のキャッシュ・フロー計算書の再計（一般財源調整後）欄に会計別の当期収支差額1,414,855,894円を計上するなど、同課の財務諸表に全体調整の集計結果が反映されています。